

# 技能評価システム移転促進事業 (SESPP)

## 事業実施報告書【カンボジア】

担当講師	菊池 拓男（職業能力開発総合大学校）
実施期間	2024年10月23日（水）～10月24日（木）
実施場所	カンボジア王国 プノンペン市 TVET Park/国立技術訓練大学（NTTI）
研修	カンボジア国内技能競技大会・模擬競技（Mock Competition）
実施職種	情報ネットワーク施工

2024年12月

## 結果概要

1. 対象者数：エキスパート 3 名 / 修了者数 3 名  
競技者 3 名 / 修了者数 3 名

### 2. 日程

日時	競技内容
10月23日(水) 8:30~16:30 (全て現地時間)	① モジュール3：メタル課題（前日からの続き／競技時間合計 240 分） ② モジュール3 の評価（※競技者 1 人の評価時間：40 分） ③ モジュール3 の解体及びM2 の競技準備 ④ モジュール2：光課題（競技時間 240 分）
10月24日(木) 8:30~14:30	① モジュール2：光課題（前日からの続き） ② モジュール2 の評価（※競技者 1 人の評価時間：40 分） ③ 質疑応答 ④ 総括

### 3. 講評

当初、当該職種の訓練は実施されていない状況であったが、本支援を通じて技能競技会の運営法、競技課題・評価基準の作成方法、評価法等について習得してもらった。本年度は、その成果のまとめとして、模擬競技会を第9回カンボジア全国大会で実施したが、非常に素晴らしい運営かつ内容であった。選手のスキルレベルも非常に高く、今後、継続的な訓練により ASEAN Skills Competition でメダル獲得を狙える様になると思われ、さらなる研鑽を期待したい。我々も引き続き可能なサポートを実施していきたい。

### 4. アンケート結果

◆エキスパート 3 名（回答者 3 名）（※1：5 段階評価）

満足度： 5：大変満足=3 人  
役立ち度： 5：大変役立つ=3 人  
別職種での継続期待度： 5：是非とも継続すべき=3 人  
習得度 5：大変そう思う=2 人 4：そう思う=0 人 3：どちらともいえない=1 人

【今回、本研修の集大成として模擬競技に参加して、受講者として気付いた点（自分の改善点、反省、成果等）】

- ・知識と経験を得ることが出来た。
- ・競技用の機材が不足しており、既存の機材を使用しているが、支援してくれるパートナーがいないこと。
- ・今回の競技に参加することが出来たととても良かった。私が未だ不足している点は、選手が作成した課題の技術的な部分の評価が完全に出来ていなかったことである。一方、私が満足している点は、この競技の管理運営をスムーズに出来たことである。

**【意見・感想・実施希望】**

- ・この職種のエキスパートとしてのスキルを磨くために、評価者講習のような研修を実施してほしい。(2)
- ・配管

◆現地責任者1名(回答者1名)(※5段階評価)

継続期待度： 5：是非とも継続すべき=1人

**【今回、国内技能競技大会で模擬競技を実施して気づいた点(今後に生かしたい点、反省、成果等)】**

- ・カンボジアの学生と指導教員のためにこの専門分野を始めたこと、そして国内大会での実施を支援してくれた日本に感謝する。参加者から大きな関心があった。
- ・競技に関しては、可能であれば、職業訓練総局(DGTVET)内の職員に対する形式と技術的な内容についての研修、特に、競技場所の準備や選手及びエキスパートの心得などに関するものを実施いただきたい。また、我々実施側としては、今後ガイドラインとして使える文書などを提供いただけると有難く思う。

**【意見・感想・実施希望】**

- ・今後も引き続き、この職種のスキルについて、今回のレベルに近い研修を実施してほしい。